



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年7月31日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東証プライム市場  
コード番号 4923 URL <https://www.cota.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英  
問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)山崎 正哉 TEL (0774) 44-4923  
四半期報告書提出予定日 2023年8月3日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,693	7.0	100	4.5	104	2.1	61	△4.7
2023年3月期第1四半期	1,582	△19.9	95	△78.3	101	△77.4	64	△79.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	2.41	—
2023年3月期第1四半期	2.49	—

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,342	9,759	79.1
2023年3月期	13,693	10,177	74.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 9,759百万円 2023年3月期 10,177百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	6.8	2,000	△1.0	2,010	△5.0	1,394	△10.7	54.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	29,940,603株	2023年3月期	29,940,603株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,268,657株	2023年3月期	4,260,562株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	25,675,717株	2023年3月期1Q	26,053,163株

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が第5類に引き下げられる等、社会経済活動が正常化し始め、一部で景気回復の動きが見られました。一方で、原材料価格の高騰等による物価への影響から景気の先行きは依然として不透明であり、個人消費の本格的な回復は楽観視できない状況が続いております。

美容業界におきましては、美容室経営の二極化が進んでおり、多くの美容室では来店客数の減少や客単価の伸び悩み等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「女性は髪からもっと美しくなれる」というコーポレートスローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行いました。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントの主力ブランド「コタ アイ ケア」を中心に美容室での販売を推進することで、多くの「女性のキレイ」を髪から応援しております。また、創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」と「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

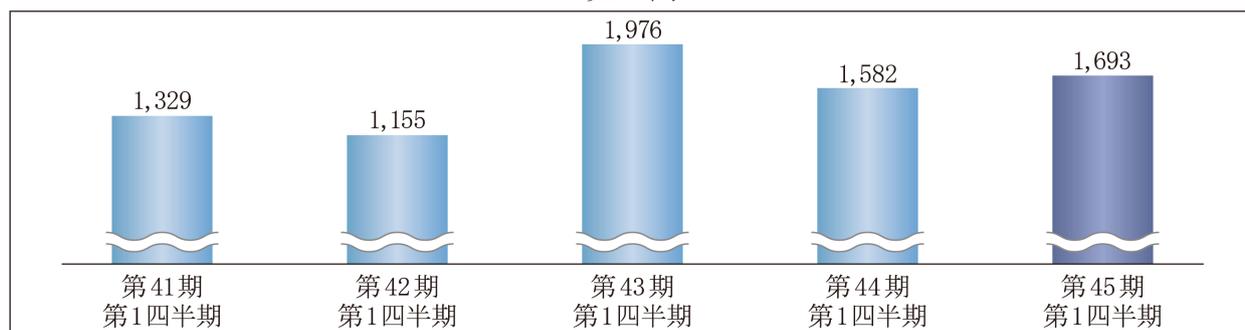
売上高につきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売が堅調であったことや、2023年5月に発売したトイレタリーと整髪料の新製品「コタエイジング バウンスアップ」の販売も好調であったことから、前年同四半期を上回りました。

また、売上原価につきましては、増収や原材料費の上昇等により増加し、販売費及び一般管理費につきましては、人件費や減価償却費等の増加により、前年同四半期を上回りました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,693百万円（前年同四半期比7.0%増）、営業利益は100百万円（前年同四半期比4.5%増）、経常利益は104百万円（前年同四半期比2.1%増）、四半期純利益は61百万円（前年同四半期比4.7%減）となりました。以下のグラフのとおり、第1四半期における業績は、コロナ禍の影響を大きく受けた第42期第1四半期や、トイレタリーのトップブランド「コタクチュール」を発売した第43期第1四半期等、各期によって増減しておりますが、当社は営業戦略上、売上高及び各利益の構成比率は下半期のウエイトが大きく、特に第1四半期の構成比率は小さくなっているため、通期に対する影響額は小さいものと判断しております。

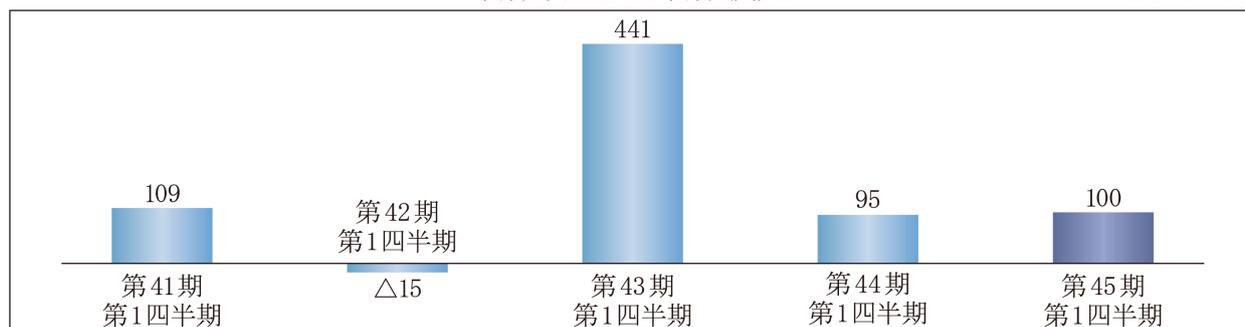
売上高

(単位:百万円)



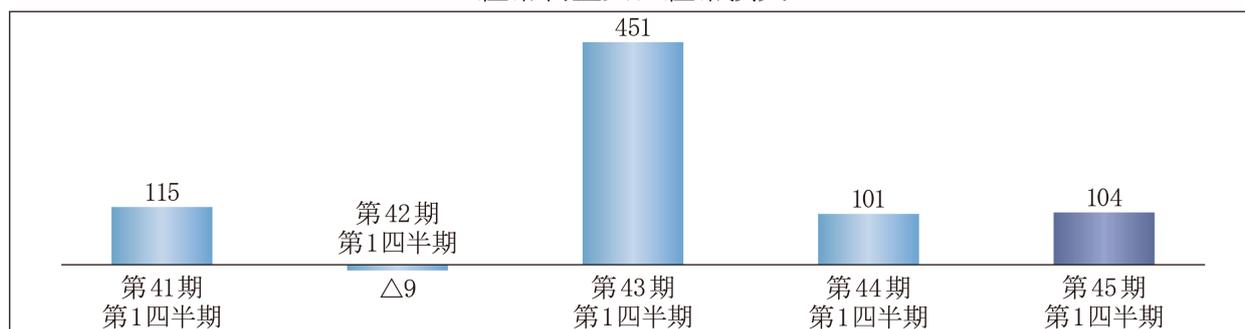
営業利益又は営業損失

(単位:百万円)



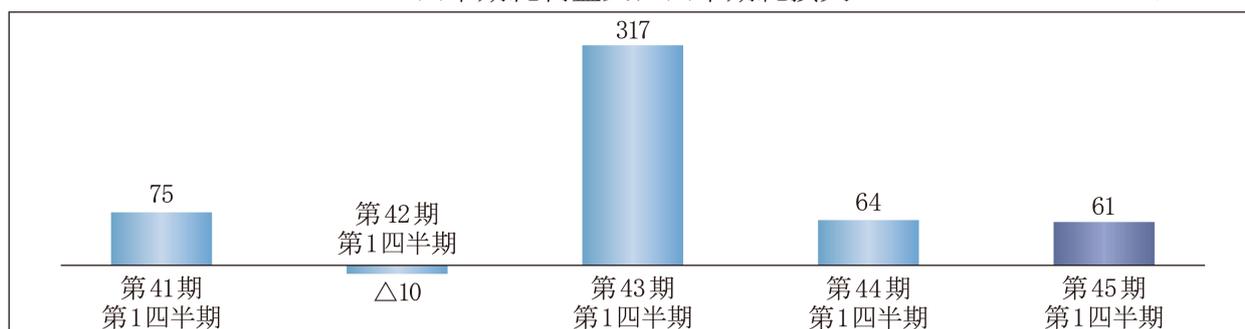
経常利益又は経常損失

(単位:百万円)



四半期純利益又は四半期純損失

(単位:百万円)



「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第43期の期首から適用しており、第41期第1四半期及び第42期第1四半期については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

なお、当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は以下のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレットリー	1,076	64.9	1,227	69.8	151	14.0
整髪料	288	17.4	350	19.9	62	21.6
カラー剤	63	3.8	52	3.0	△10	△17.1
育毛剤	165	10.0	74	4.2	△91	△55.2
パーマ剤	28	1.7	24	1.4	△3	△12.9
その他	35	2.2	29	1.7	△6	△17.3
小計	1,657	100.0	1,759	100.0	101	6.1
売上高控除	△74	—	△66	—	8	—
合計	1,582	—	1,693	—	110	7.0

当社は、2つのミッションである「世の中の美容室を一軒でも多く近代経営に導く」と「世の中の女性を一人でも多く髪から美しくする」を実現するために、トイレットリーの販売を中心とした「店販」を推進しながら、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング(コンサルティング・セールス)を展開することで、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレットリーの割合は、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (総資産)

当第1四半期会計期間の総資産は、前事業年度から1,350百万円減少し、12,342百万円となりました。

主な要因としては、商品及び製品が191百万円増加し、現金及び預金が1,266百万円、受取手形及び売掛金が265百万円減少したことによるものであります。

### (負債)

当第1四半期会計期間の負債は、前事業年度から931百万円減少し、2,583百万円となりました。

主な要因としては、未払金が540百万円、未払法人税等が529百万円減少したことによるものであります。

### (純資産)

当第1四半期会計期間の純資産は、前事業年度から418百万円減少し、9,759百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金が405百万円減少したことによるものであります。なお、自己資本比率は、79.1%(前事業年度74.3%)となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は営業戦略上、利益の構成比率は下半期のウエイトが大きく、特に第1四半期における利益の構成比率は小さくなっております。

当第1四半期累計期間におきましては、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売は堅調に推移し、また、2023年5月に発売したトイレットリーと整髪料の新製品「コタエイジング バウンスアップ」の導入も好調に推移しております。第2四半期以降につきましても継続購入が期待されますが、下半期のウエイトを勘案した結果、現時点において2023年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,224,210	3,957,980
受取手形及び売掛金	1,454,006	1,188,937
有価証券	150,000	50,000
商品及び製品	1,175,700	1,366,786
仕掛品	54,196	80,457
原材料及び貯蔵品	441,834	466,605
その他	167,239	206,158
貸倒引当金	△77	△43
流動資産合計	8,667,110	7,316,883
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,336,434	2,362,377
土地	1,312,039	1,312,039
その他(純額)	580,289	598,339
有形固定資産合計	4,228,762	4,272,756
無形固定資産	90,333	87,907
投資その他の資産	706,823	665,351
固定資産合計	5,025,919	5,026,015
資産合計	13,693,029	12,342,899
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	170,654	230,791
未払金	877,347	337,078
未払法人税等	543,078	13,084
賞与引当金	256,018	139,206
役員賞与引当金	—	10,078
その他	310,632	468,391
流動負債合計	2,157,731	1,198,629
固定負債		
退職給付引当金	241,132	235,699
役員退職慰労引当金	702,992	719,051
資産除去債務	242,560	260,130
長期預り保証金	171,200	170,300
固定負債合計	1,357,885	1,385,181
負債合計	3,515,616	2,583,810
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金	642,351	642,352
利益剰余金	12,316,010	11,911,010
自己株式	△3,169,785	△3,182,990
株主資本合計	10,176,377	9,758,172
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,035	916
評価・換算差額等合計	1,035	916
純資産合計	10,177,412	9,759,088
負債純資産合計	13,693,029	12,342,899

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	1,582,936	1,693,056
売上原価	405,615	456,423
売上総利益	1,177,321	1,236,633
販売費及び一般管理費	1,081,608	1,136,627
営業利益	95,713	100,006
営業外収益		
受取利息	719	625
受取配当金	1,364	1,364
業務受託料	2,400	2,400
その他	1,890	2,615
営業外収益合計	6,374	7,006
営業外費用		
固定資産除却損	113	2,945
その他	50	22
営業外費用合計	163	2,967
経常利益	101,924	104,045
税引前四半期純利益	101,924	104,045
法人税、住民税及び事業税	3,786	4,051
法人税等調整額	33,157	38,084
法人税等合計	36,943	42,136
四半期純利益	64,980	61,909

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は美容室向けの頭髪用化粧品及び医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。